

製品名: ネスプリン 1 ウサギ モノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84232**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.34mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200,FC 1:20-1:100
分子量	Calculated MW: 1011 kDa ; Observed MW: 112 kDa

抗原情報

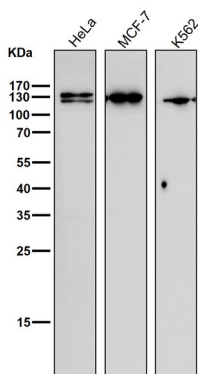
遺伝子名	Nesprin 1
別名	ARCA1; C6orf98; CPG2; EDMD4; Enaptin; Myne-1; MYNE1; Nesp1; Nesprin-1; SCAR8; Syne-1; SYNE1;;Nesprin 1
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q8NF91
免疫原	ヒトネスプリン 1 由来の合成ペプチド

背景

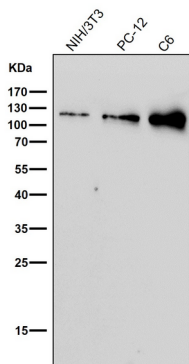
細胞内空間の維持のために、細胞小器官とアクチン細胞骨格の間に連結ネットワークを形成する多異性体モジュラータンパク質。核ラミナと細胞骨格の結合に関与する LINC (核骨格と細胞骨格のリンカー) 複合体の構成要素として機能。LINC 複合体によって確立される核質間相互作用は、核膜を介した機械的力の伝達、核の移動および位置決めに重要な役割を果たしている。

研究分野

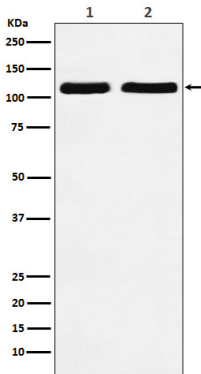
画像データ



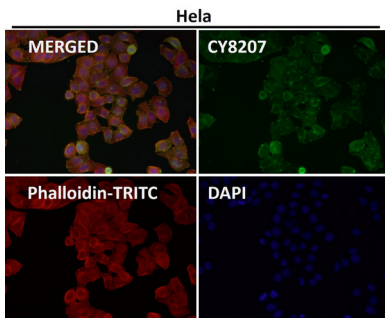
すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



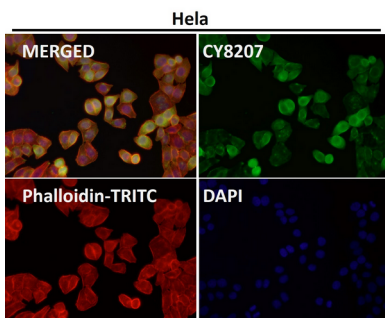
すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



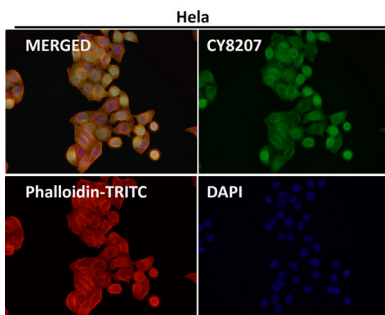
(1) HeLa 細胞溶解物、(2) RAW264.7 細胞溶解物における Nesprin 1 発現のウエスタンブロット解析。



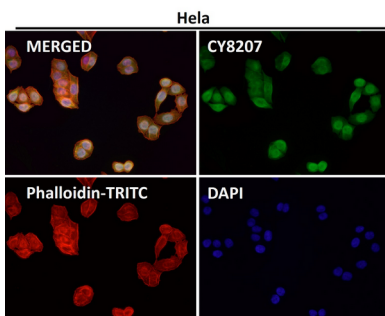
1:50 希釈の抗体を使用した免疫蛍光分析。



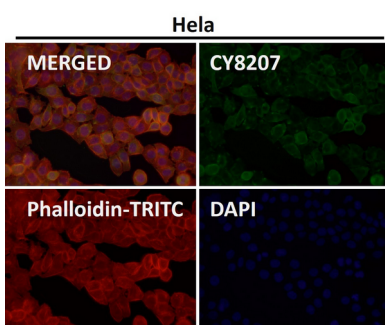
1:50 希釈の抗体を使用した免疫蛍光分析。



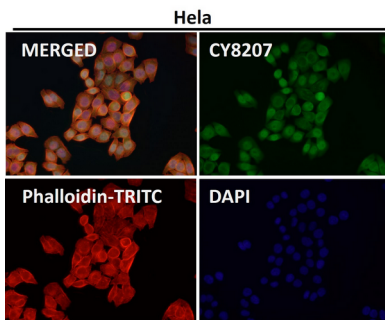
1:150 希釈の抗体を使用した免疫蛍光分析。



1:150 希釈の抗体を使用した免疫蛍光分析。



1:150 希釈の抗体を使用した免疫蛍光分析。



1:200 希釈の抗体を使用した免疫蛍光分析。